CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：**CASBEE-建築(新築)2024年版**　使用評価ソフト：**CASBEE-BD_NC_2024_v1.22**

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)相模原市緑区西橋本二丁目計画　新築工事	階数	地上7F
建設地	相模原市緑区西橋本二丁目591番3	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域　準防火地域	平均居住人員	197　人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760　時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2028年3月　　予定	評価の実施日	2026年6月25日
敷地面積	2,351 ㎡	作成者	株式会社日本エーコン　一級建築士事務所
建築面積	1,226 ㎡	確認日	2026年6月25日
延床面積	5,222 ㎡	確認者	株式会社日本エーコン　一級建築士事務所

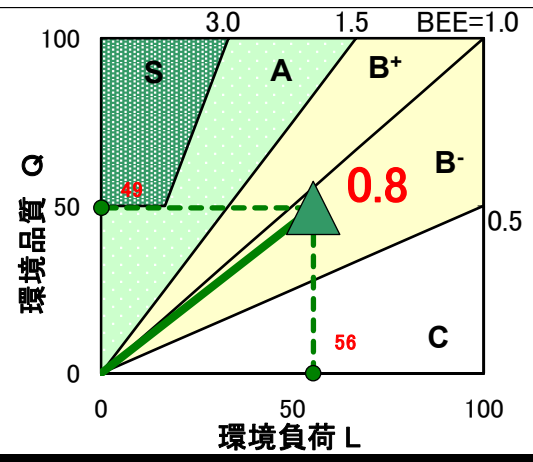
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

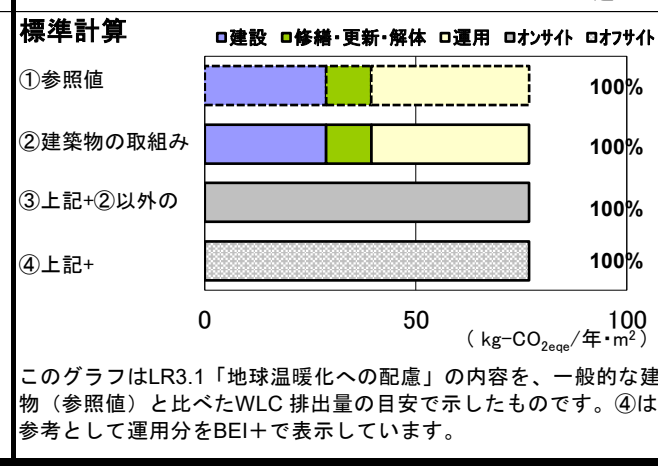
BEE =0.8

S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★



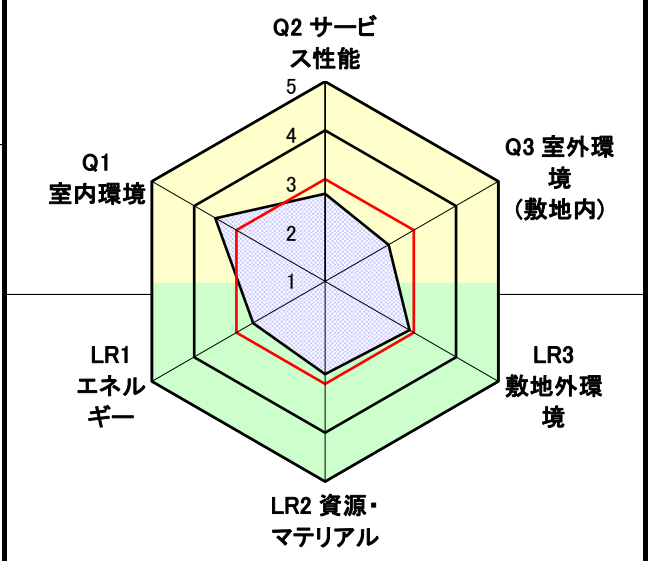
2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

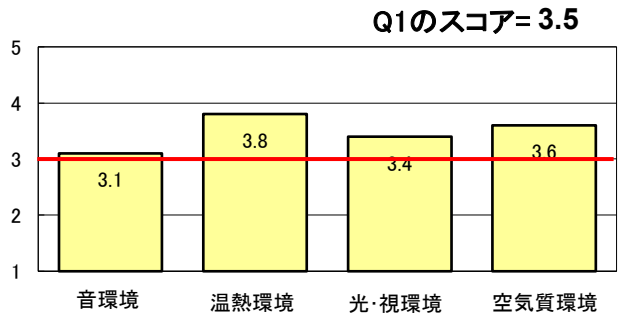
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



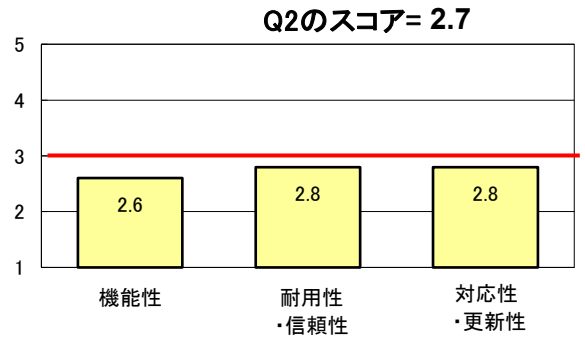
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.9

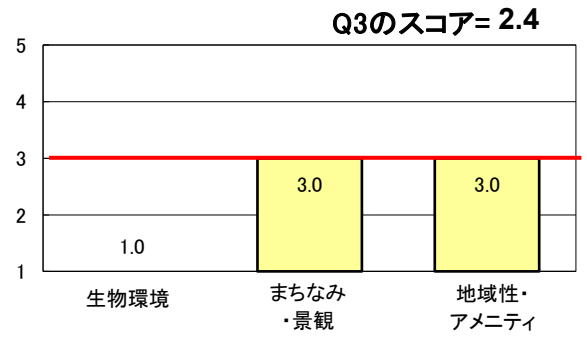
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.5



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.7

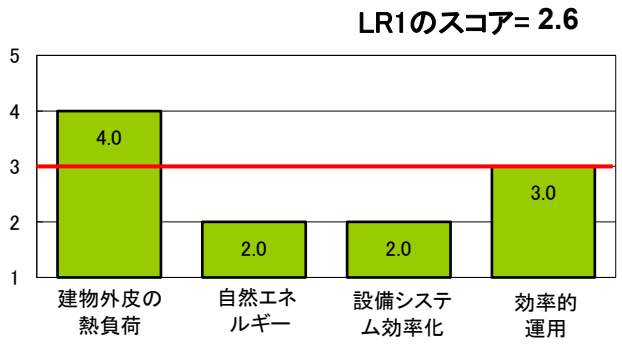


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.4

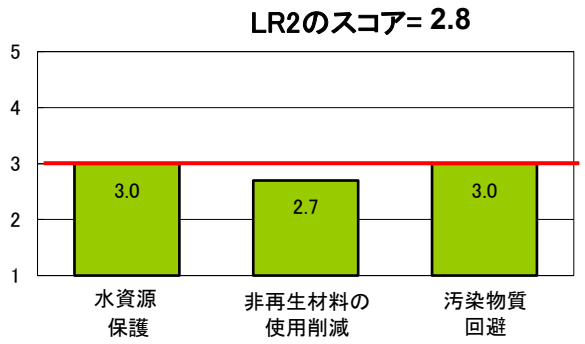


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 2.7

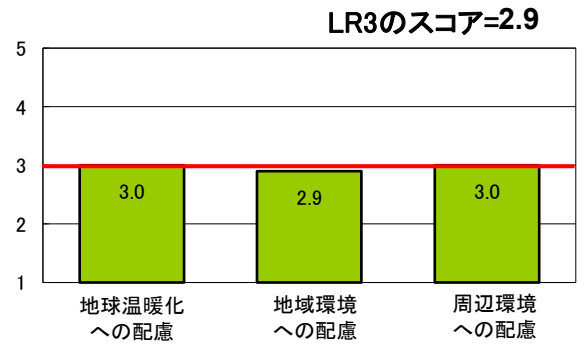
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.6



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 2.8



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=2.9



3 設計上の配慮事項

総合

JR東日本、京王電鉄が利用可能な橋本駅より徒歩15分圏内へ7階建てRC造のマンションを計画。また周辺には自然や緑区役所、商業施設、国道16号線もあり良好な生活環境の持続が可能である。

その他

特別な配慮事項はなし

Q1 室内環境

・開口部遮音性能：Ｔ－２
・断熱等性能等級【等級5相当】
・昼光率レベル5
・建築材料F☆☆☆☆採用

Q2 サービス性能

・バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準を満たす

Q3 室外環境（敷地内）

特別な配慮事項はなし

LR1 エネルギー

・日本住宅性能表示基準における断熱等性能等級5

LR2 資源・マテリアル

・再利用機能向上の取り組みとして躯体と仕上を容易に分別可能としている

LR3 敷地外環境

特別な配慮事項はなし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される